

## 平成 30 年度 第 18 回 生活体験発表会 あいさつ

言葉には力があります。

ささやかなひと言が絶望している人に希望を与えたり、逆に、何気なく発せられたひと言が棘（とげ）のように心にささっていつまでもチクチク痛むこともあります。

みなさんは、自分の喜怒哀楽を言葉にしていますか。

自分が感じた喜びや楽しみを言葉だけでなく、ニコニコした表情や仕草で表現すれば、周りのみんなも幸せな気持ちになります。

言葉にできないような哀しみもあるかもしれません。そんな時は、我慢せずに思い切り泣くことも必要です。

怒りはどうでしょうか。押さえきれない怒りを感じた時、それを言葉で伝えようとせずに、人や物にぶつけてしまうと、人を傷つけ、物を破壊してしまうことになります。怒りを感じた時こそ、私たちは、自分が何に対して怒りを感じているのか、自分が怒っていることを相手にどう伝えるのか、丁寧に言葉にしていかななくてはなりません。

今日の生活体験発表会では、8 名のみなさんが自分の生活に根ざした体験を自分の言葉で全校生徒に伝えます。聞き手のみなさんは、「あなたの言葉を受け取ったよ」というメッセージとして、大きな拍手を送ってください。

最後になりましたが、ご来賓のみなさま、保護者のみなさま、本日はご来場いただきありがとうございます。香風生の思いや願い、決意の言葉を、一緒に受け取っていただければ幸いです。

以上で開会のごあいさつとさせていただきます。

平成 30 年 6 月 29 日

県立西宮香風高等学校  
校長 石川 照子



発表者のみなさん（西宮アミティホール）